

瑞穂市 J R 穂積駅圏域拠点化構想

みんなの「心」をつつむ場所 ほづみのエキチカ
 ～圏域のプラットフォームとしてヒト・モノ・コトをつなぐ・つむぐ・むすぶ～

拠点化に向けた課題

駅周辺の来街者増 居住の促進 集散機能の改善

ソフト・ハードの両面からアプローチ

ソフトの展開

地域の主体的担い手確保
 (ExSite設立)

活動の安定性確保
 法人化・自主財源確保

駅南側の整備効果の
 最大化

駅北側の整備効果の
 最大化

JR穂積駅圏域拠点化構想の実現

ハードの展開

瑞穂市 J R 穂積駅周辺整備 基本計画(素案)

目 標：駅周辺に人が集まり交流できる環境整備と
 生活利便性向上による居住促進
 主な内容：整備方針、整備展開のあり方

地権者協議会の設立
 ・合意形成の促進

駅南側

事業化に向けた
 具体的な計画検討
 合意形成

整備実施計画の策定

都市計画決定

整備

駅北側

事業化に向けた
 具体的な計画検討
 合意形成

整備実施計画の策定

都市計画決定

整備

駅周辺の緩やかな整備改善

局 所 的 な 修 繕 や 将 来 的 な 整 備 効 果 を 見 据 え た
 既 存 施 設 の 改 善 (機 能 等 改 善 事 業)

基本計画（素案）に反映

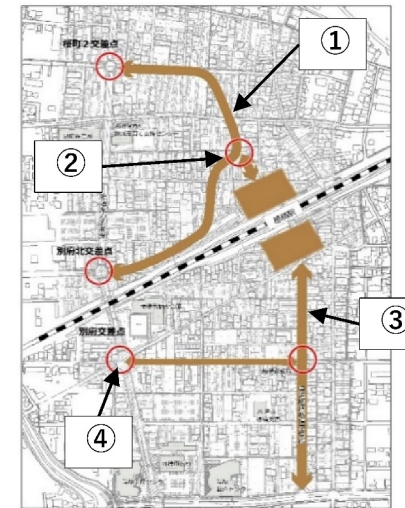
基本計画策定のポイント

骨格道路

1. 配置の考え方

- ① 桜町2交差点から早い段階で駅が視認できるよう配置
- ② 骨格道路から駅北駅前広場への接続は、駅前広場内の安全性を考慮して1箇所に集約
- ③ 駅南駅前広場へのアクセス道路は現道を活用
- ④ 五叉路等の解消により、西側から駅に向かう自動車交通を集約

〔道路整備方針図(案)〕



駅前広場とフレキシブルゾーン

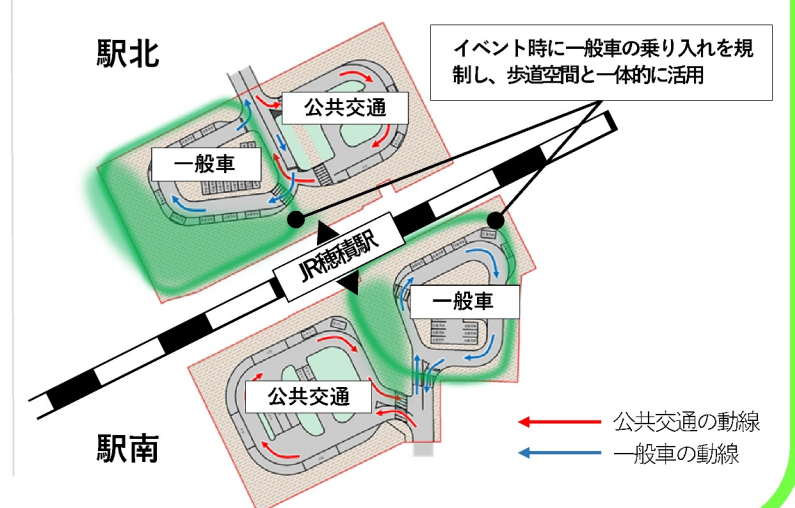
1. 駅前広場内の施設配置の考え方

- ・一般車と公共交通（バス、タクシー）を分離し、それぞれのロータリーを設置
- ・人や自転車の駅へのスムーズな動線を確認

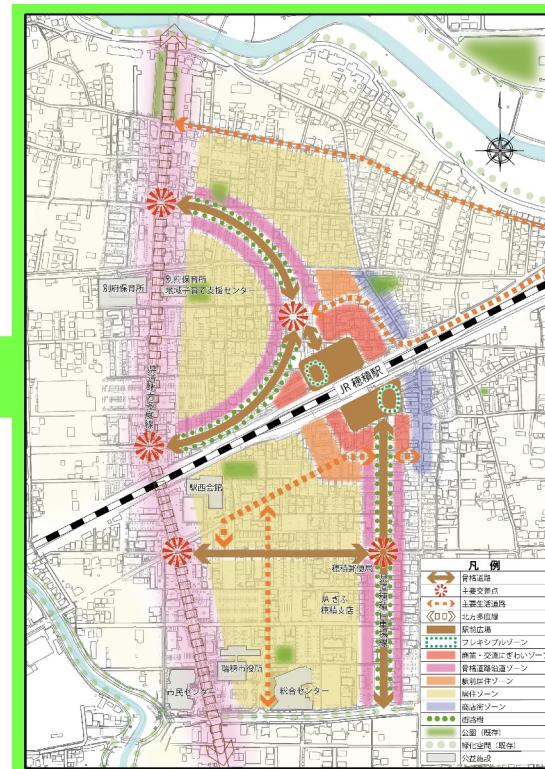
2. フレキシブルゾーンの配置の考え方

- ・地域住民の日常的な利用を考慮し、歩道空間とあわせた広場空間を確保
- ・駅利用者の動線を考慮した配置

〔駅前広場とフレキシブルゾーンの配置方針図(案)〕



整備基本図【案】（駅周辺の将来イメージ）



上記のポイントや
 土地利用方針を踏まえ
 整備基本図（案）を策定